

再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：木村 昌司

事業名	かわらおおう 一般国道322号 香春大任バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	福岡県										
起終点	起点：福岡県田川郡香春町大字採銅所 終点：福岡県田川郡大任町今任原	延長	10.5 km												
事業概要	一般国道322号は、福岡県北九州市を起点とし、同県久留米市に至る延長約115kmの幹線道路である。香春大任バイパスは、香春町及び田川市内の安全かつ円滑な交通の確保と踏切解消、沿道地域の連携強化を目的とした延長約10.5kmの4車線（暫定2車線）道路道路である。														
H9年度事業化	未都市計画決定	H9年度用地着手	H10年度工事着手												
全体事業費	255億円	事業進捗率	56%	供用済延長	0km										
計画交通量	7,600台/日～14,200台/日														
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.4 (残事業) 3.7	総費用 (残事業)/(事業全体) 95/256億円 (事業費：87/247億円) (維持管理費：8.6/8.6億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 348/348億円 (走行時間短縮便益：338/338億円) (走行費用減少便益：7.5/7.5億円) (交通事故減少便益：2.1/2.1億円)	基準年	平成18年										
事業の効果等	・日常活動圏中心都市である北九州市と田川市を最短時間で結び、利便性が向上。 ・第1次緊急輸送道路ネットワークとしての機能を確保。														
関係する地方公共団体等の意見	田川地域国道整備促進期成会、国道322号線整備促進期成会より、毎年早期完成の要望がなされている。														
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	事業採択時以前の平成6年度の自動車交通量14,563台/日から平成17年度の交通量18,358台/日と約1.26倍の交通量になっている。また、平成16年においては143件の事故が起きており、対象区間における死者数は平成11～16年にかけて10名となっている。														
事業の進捗状況、残事業の内容等	平成18年度末までに56%の事業進捗の予定である。 残事業：物件180件、用地面積18,300㎡														
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	公函混乱地区があるため、その整理に時間を要している。 地権者に対し事業への協力が得られるよう鋭意交渉を行い、早期買収完了に努める。														
施設の構造や工法の変更等	コンクリート製品（L型擁壁、境界ブロック）やリサイクル材料（再生AS、再生Gr）、橋梁においてはコスト縮減型支承や少主桁上部工を採用。今後とも新工法の採用、建設発生土の工事間有効利用を積極的に進める。														
対応方針	継続														
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。														
事業概要図	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <table border="1" style="margin-right: 20px;"> <tr><th>凡</th><th>例</th></tr> <tr><td>■■■■■</td><td>供用中</td></tr> <tr><td>■■■■■</td><td>事業中</td></tr> <tr><td>▨▨▨▨▨</td><td>再評価箇所</td></tr> <tr><td>○○○○○</td><td>調査中</td></tr> </table> </div>					凡	例	■■■■■	供用中	■■■■■	事業中	▨▨▨▨▨	再評価箇所	○○○○○	調査中
凡	例														
■■■■■	供用中														
■■■■■	事業中														
▨▨▨▨▨	再評価箇所														
○○○○○	調査中														

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。